【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【公表番号】特表2011-519501(P2011-519501A)
【公表日】平成23年7月7日(2011.7.7)
【年通号数】公開・登録公報2011-027
【出願番号】特願2011-500871(P2011-500871)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　 1/707　 (2011.01)
Ｈ０４Ｗ　84/18　 (2009.01)
Ｈ０４Ｗ　40/02　 (2009.01)
Ｈ０４Ｗ　74/08　 (2009.01)
Ｈ０４Ｗ　72/04　 (2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｊ　13/00　４００
Ｈ０４Ｑ　 7/00　６３３
Ｈ０４Ｑ　 7/00　３４１
Ｈ０４Ｑ　 7/00　５７４
Ｈ０４Ｑ　 7/00　５４９

【手続補正書】
【提出日】平成24年3月9日(2012.3.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
マルチアクセス通信ネットワークを通して通信するための方法において、
第１の装置から第１の信号を受信するステップであって、前記第１の信号は、第１の所定の擬似ノイズ（ＰＮ）コードを使用して拡散され、前記第１の信号は、１つのスロットの始まりに関係する第１のランダム数を含む第１の遅れの後に送信されるようになっており、更に、前記第１の信号は、第１のペイロードデータを含むものであるステップと、
第２の装置から第２の信号を受信するステップであって、前記第２の信号は、第２の所定の擬似ノイズ（ＰＮ）コードを使用して拡散され、前記第２の信号は、前記スロットの始まりに関係する第２のランダム数を含む第２の遅れの後に送信されるようになっており、更に、前記第２の信号は、第２のペイロードデータを含むものであり、さらに前記第２の信号のすくなくとも１部が前記第１の信号が受信される間に受信されるステップと、
前記マルチアクセス通信ネットワークの第１の特性に基づいて前記第１のペイロードデータのための第１の行先を選択するステップと、
前記マルチアクセス通信ネットワークの第２の特性に基づいて前記第２のペイロードデータのための第２の行先を選択するステップと、
前記第１のペイロードデータを前記選択された第１の行先へ送信するステップと、
を備えた方法。
【請求項２】
前記第１の行先及び第２の行先が同じであるかどうか決定するステップと、
前記第１の行先及び第２の行先が同じである場合には前記第２のペイロードデータを前記第１のペイロードデータと共に前記選択された第１の行先へ送信するステップと、

を更に備えた請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記マルチアクセス通信ネットワークの第１の特性は、装置に指定されたシード値である、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
第１のシード値を含むブロードキャストチャンネルを経て第１の通信信号を受信するステップと、
前記受信された第１の通信信号に基づき第２のシード値を選択するステップと、
を更に備えた請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記第１のシード値に基づき装置に関連付ける要求を通信するステップを更に備えた、請求項4に記載の方法。
【請求項６】
前記受信した第１の通信信号の電力測定に基づき装置に関連付ける要求を通信するステップを更に備えた、請求項4に記載の方法。
【請求項７】
関連付けられた装置からの送信を受信するステップを更に備えた、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
前記受信した送信に基づいてタイミングを決定するステップを更に備えた、請求項7に記載の方法。
【請求項９】
前記受信した送信に基づいて送信電力レベルを決定するステップを更に備えた、請求項7に記載の方法。
【請求項１０】
１つ以上の逸したメッセージに基づいて第２の装置に関連付ける要求を通信するステップを更に備えた、請求項4に記載の方法。
【請求項１１】
選択された第２のシード値をもつブロードキャストチャンネルを経て第２の通信信号を送信するステップを更に備えた、請求項4に記載の方法。
【請求項１２】
隣接する装置がピアとして通信に参加することを許すブロードキャストチャンネルメッセージを送信するステップを更に備えた、請求項１に記載の方法。
【請求項１３】
前記受信した通信信号からフレームタイミング又は周波数ドリフトを決定するステップを更に備えた、請求項１に記載の方法。
【請求項１４】
前記マルチアクセス通信ネットワークは、メッシュネットワークを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項１５】
前記メッシュネットワークは、ＩＥＥＥ８０２．１１規格セットに基づく、請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
マルチアクセス通信ネットワークを通して通信するための装置において、
第１の装置から第１の信号を受信し、第２の装置から第２の信号を受信するように構成された受信器であって、前記第１の信号は、第１の所定の擬似ノイズ（ＰＮ）コードを使用して拡散され、１つのスロットの始まりに関係する第１のランダム数を含む第１の遅れの後に送信されるようになっており、更に、前記第１の信号は、第１のペイロードデータを含むものであり、
前記第２の信号は、第２の所定の擬似ノイズ（ＰＮ）コードを使用して拡散され、前記

第２の信号は、前記スロットの始まりに関係する第２のランダム数を含む第２の遅れの後に送信されるようになっており、更に、前記第２の信号は、第２のペイロードデータを含むものであり、さらに前記第２の信号のすくなくとも１部が前記第１の信号が受信される間に受信される受信器と、

送信器と、

前記受信器及び送信器に電気的に結合されて、前記受信器での第１の信号の受信を指令し、前記マルチアクセス通信ネットワークの特性に基づいて１つ以上の装置から前記第１のペイロードデータのための第１の行先を選択し、且つ前記送信器での前記第１の行先への前記第１のペイロードデータの送信を指令するように動作できるコントローラと、

を備えた装置。

【請求項１７】

前記マルチアクセス通信ネットワークの特性は、装置に指定されたシード値である、請求項１６に記載の装置。

【請求項１８】

前記コントローラは、更に、第１のシード値を含む通信ネットワークのブロードキャストチャンネルを経て第１の通信信号の受信を指令し、その受信された第１の通信信号に基づいて第２のシード値を選択し、且つその選択された第２のシード値をもつ通信ネットワークのブロードキャストチャンネルを経て第２の通信信号の送信を指令するように動作できる、請求項１６に記載の装置。